

市政担当記者 各位

2023(令和5)年5月8日
公益財団法人福岡アジア都市研究所

URC市民まちづくり研究員募集

福岡アジア都市研究所(URC)では、令和5年度市民まちづくり研究員を募集します。

市民まちづくり研究員受入事業は、市民の方々に、自主的な立場での研究を通して、まちづくりへの認識を深め、交流の輪を広げることにより、まちづくりのリーダーとなっていただくことをねらいとして、実施している事業です。

ぜひ市民の皆さまにお知らせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 研究テーマ 『福岡の心地よい空間づくり』～食や景観から生まれるにぎわいとやすらぎ～

福岡市では、「世界水泳選手権」など大型イベントの開催で国内外からの来訪者の増加が期待されています。また、福岡地下鉄七隈線延伸により、九州の玄関口「博多」への交通アクセスが良くなり、交流人口の一層の拡大が見込まれます。

福岡には、市民や来訪者を魅了する博多旧市街などの風情ある街並みや新しいビルが立ち並ぶ都会の景観があり、水炊きやもつ鍋といった全国に知れた料理や流行のスイーツなどを提供する飲食店が数多く存在しています。人が集う場所には、程よい空間と良好な景観があり、そこに人々が喜びや幸福を感じる食の感動が加わることで交流の輪が広がっていくと考えられます。

そこで、来訪者の増加が期待され人口増加の続く福岡市において、市民や来訪者がより心地よいと感じる福岡のまちはどうあるべきなのか、皆さんのそれぞれの立場から構想し、市民まちづくり研究員として調査・研究し、提案してみませんか。

2. 募集概要

- (1)募集対象 福岡市またはその近郊に住む方もしくは福岡市内に通勤・通学している満18歳以上の方で、月1回程度の定例研究会活動(原則、平日夜間)に参加でき、かつ、研究テーマに関連して自主的な研究活動を完遂できる方(その他条件あり)
- (2)定員 5名程度(グループでの応募も可)
- (3)研究期間 2023(令和5)年7月から2024(令和6)年3月まで
- (4)募集要項 情報プラザ(市役所1階)、各市民センター、各区役所情報コーナーなどで5月8日(月)から配付。URCのWEBサイト(<https://urc.or.jp/>)にも掲載。
- (5)申し込み URCのWEBサイト(<https://urc.or.jp/>)から申込書をダウンロードし、**5月31日(水)**必着で、shimin@urc.or.jp 宛にお送りください。

※詳細につきましては、別紙「令和5年度市民まちづくり研究員募集要項」をご覧ください。

公益財団法人福岡アジア都市研究所 担当: 中原、羽田野
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-8-1 博多区役所 10 階
TEL: 092-710-6441 FAX: 092-710-6433
Mail: shimin@urc.or.jp URL: <https://urc.or.jp/>



公益財団法人福岡アジア都市研究所

令和5年度 市民まちづくり研究員募集要項

I. 趣旨

公益財団法人福岡アジア都市研究所(以下「研究所」)は、各界各層の協力と連携のもと都市経営の視点と長期的展望に立った都市政策を研究する機関であり、「都市政策に関する調査研究」「都市政策に関する情報の収集、分析、加工、発信」「人材育成」「アジアとのネットワーク形成」を柱に事業を進めています。

この市民まちづくり研究員受入事業は、市民の方々に、自主的な立場での研究を通して、まちづくりへの認識を深め、また、交流の輪を広げることにより、まちづくりのリーダーとなっていただくことを目的としています。

II. 研究テーマ

『福岡の心地よい空間づくり』～食や景観から生まれるにぎわいとやすらぎ～

福岡市では、「世界水泳選手権」など大型イベントの開催で国内外からの来訪者の増加が期待されています。また、福岡地下鉄七隈線延伸により、九州の玄関口「博多」への交通アクセスが良くなり、交流人口の一層の拡大が見込まれます。

福岡には、市民や来訪者を魅了する博多旧市街などの風情ある街並みや新しいビルが立ち並ぶ都会の景観があり、水炊きやもつ鍋といった全国に知れた料理や流行のスイーツなどを提供する飲食店が数多く存在しています。人が集う場所には、程よい空間と良好な景観があり、そこに人々が喜びや幸福を感じる食の感動が加わることで交流の輪が広がっていくと考えられます。

そこで、来訪者の増加が期待され人口増加の続く福岡市において、市民や来訪者がより心地よいと感じる福岡のまちはどうあるべきなのか、皆さんのそれぞれの立場から構想し、市民まちづくり研究員として調査・研究し、提案してみませんか。



写真：福岡市

III. 応募手続き等

1. 募集人数

5名程度(グループでの応募も可)

2. 募集期間

令和5年5月8日(月)～5月31日(水) 必着

3. 応募方法

応募用紙をURCのWEBサイト <https://urc.or.jp/> からダウンロードしてください。

下記の①から⑧の項目を記入し、shimin@urc.or.jp 宛に送付してください。

①氏名(フリガナ) ②年齢 ③住所 ④電話番号(昼間連絡可能なところ)

【裏面へ続く】

⑤勤務先(または通学先)名 ⑥勤務先(または通学先)住所

⑦まちづくりに関する活動等の経験があれば簡単に記入してください。

⑧今回の応募の動機、及び研究テーマに関する自分自身の考え方や所感を、400字以上800字以内の文章にしてください。

※合否に関わらず、提出書類は返却いたしません。また、提出書類記載の個人情報は適切に管理し、市民まちづくり研究員の選考とその後の活動に関する事務以外には使用いたしません。

4. 面接選考

令和5年6月初旬～中旬(面接日時は後日連絡します。)

IV. 研究活動の内容

1. 研究活動は、市民まちづくり研究員の皆さんによる自主的な個人研究を重視します。月に1回程度の定例研究会では全員参加の研究活動となりますが、その他に個人による準備作業、グループによる資料収集や現地調査等の作業が求められます。
2. 研究期間は、令和5年7月から令和6年3月までの約9か月間とし、期間中は、研究所の施設の一部を作業スペースとして提供します。
3. 市民まちづくり研究員には、研究活動費の支給はありませんが、必要に応じて相談ができます。定例会参加等にかかる交通費については、各自負担をお願いします。
4. 市民まちづくり研究員の決定
 - 1)市民まちづくり研究員は、書類選考及び面接選考のうえ決定します。
 - 2)選考結果は、応募者全員に文書で回答します。
 - 3)決定後は、研究所が「市民まちづくり研究員」として委嘱します。
5. 研究成果
 - 1)研究の成果は、報告書としてまとめていただきます。また、発表会も行います。
 - 2)研究成果については、研究所、市民まちづくり研究員双方に帰属するものとし、研究所以外における公表については、研究所の承諾を得てください。

V. 市民まちづくり研究員の条件

1. 福岡市またはその近郊にお住まいの方もしくは福岡市内に通勤・通学している満18歳以上の方で、月1回程度の定例研究会(原則、平日の夜間)に参加でき、かつ、研究テーマに関連して自主的な研究活動を完遂できる方。
2. 居住地における市区町村に係る徴収金(市区町村税及び延滞金等)に滞納がない方。
3. 福岡市暴力団排除条例(平成22年福岡市条例第30号。以下「暴排条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団員でない方。
4. 暴排条例第6条に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有するものでない方。

お問い合わせ先



公益財団法人 福岡アジア都市研究所 URC

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目8番1号 博多区役所10階

TEL: 092-710-6441 FAX: 092-710-6433

Mail: shimin@urc.or.jp URL: <https://urc.or.jp/>